



創業起業の強い味方！徳島市はこらいふ図書館 3つの活用法「かりる・みつける・おさえる」



楠本 智美 徳島県よろず支援拠点コーディネーター

中小、零細企業者のあらゆる経営上の悩みに対応するため、(公財)とくしま産業振興機構内に「徳島県よろず支援拠点」を開設しています。皆様のお役に立ちそうな支援内容を「徳島県よろず支援拠点」のコーディネーターが交代で紹介していきます。

徳島県よろず支援拠点の楠本智美です。コーディネーターとなって1年6か月が経ちました。主に

- 商品開発や販売促進に関連したアイデアをご提案する
- 相談者様のお悩みを紐解き、今できる事柄を整理して目標を定める

といったご支援をしています。

今回は、私自身が創業する前から頻繁に利用し、相談者様にもおすすめしている「徳島市はこらいふ図書館」3つの活用法をご紹介します。

1.本をかりる

結婚して、住まいが自分だけの空間ではなくなったことから、本はもっぱら図書館でかりるようになりました。

私にとって図書館で本をかりるメリットはこの2つです。

- ・ あらゆる分野の膨大な書籍が無料で利用できる。
- ・ 返却期限が決まっている。

1回につき20冊までかりることができるので、読みたい本、読んでおきたい話題の本、勧められた本を乱読多読できます。15日間という絶妙な貸出期間内で返却しなければなりませんから、面白くなかった本は罪悪感なく読むのをやめられます。

もしも購入した本に対して途中で読む気が失せたならば、積読されたそれを目にするたび、読破できない自分自身に苦しくなることでしょう。

反対に、まだ読みたいけれども期間内に読むことができなかった場合、予約が入っていなければ電話で貸出期間延長の手続きをすることができます。

また、以前かりた本をもう一度読みたいのに、本のタイトルが思い出せない。こんなことはありませんか？徳島市はこらいふ図書館には読書記録帳の記帳機があり、かりた本の書名、著書名を記録することができます。読書メモを習慣化できなかった私にとってはありがたいサービスです。

5階の「こどもしつ」には、話題の書籍が子供向けに分かりやすく書かれたものもあります。文字が読めるくらいのお子さんやお孫さんがいらっしゃるなら、音読してもらってはいかがでしょうか。家事をしながらお子さんに読み聞かせしてもらう時間は、きっとお子さんにとっても嬉しい経験になるはずです。

もし音読してもらえなかったとしても、すぐに自分で読んでしまえる内容ですので、お試し読みとしてもおすすめです。

YouTubeは、聞きながら作業ができるので情報収集に便利。私も大好きです。チャンネル内で紹介された気になる書籍は、概要欄からポチッと注文する前に、ひとまず徳島市はこらいふ図書館のリクエストサービスをクリックです！



図書館へ行くときに持参するマイバッグ。読書記録帳を入れ、図書カードはバーコードが読めるよう透明ホルダーに収めて持ち手に付けています。かりた本は家の本にまぎれないよう、バッグに入れたまま本棚の横に吊るして。

2.ワードをみつける

私が本を選ぶ時は、気になるタイトルのものを手にしますが、無意識に自分の考えを裏付するための本を選んでるようです。その証拠に、私が気になって選んだ本の内容が今の私の考えに合わなくて、途中で読むのをやめてしまったことはありません。

ですから、手にする本のタイトルは、きっと今の自分の考えに近くて、且つその内容をキャッチーなワードにまとめてあるもの。

私の考えを他の人に伝えるときや、SNSで表現するときの参考にしています。

書棚に並んだ本のタイトルや、展示してある本の表紙を眺めて過ごすのも良いです。

3.トレンドをおさえる

流行に流されることなく私らしさを大切にしたい、それでも流行は一応おさえておきたい。そんな情報収集に雑誌コーナーはとても便利です。

新聞の広告で見つけた雑誌の見出しがとっても気になることがあります。それが、図書館にあります。

徳島の雑誌に目を通し、地域の情報収集も欠かせません。

衣食住や健康系の雑誌からは、トレンドと共に写真の撮り方

を参考にしています。SNS でも沢山の写真を目にするのですが、紙質と合わせて世界観を参考にできるのは雑誌ならではです。

いずれも最新号は貸出不可ですが、バックナンバーはかりることができます。

あらゆる分野の雑誌が取り揃えられていて、うっかりすると雑誌コーナーに長居してしまうのですが、駐車料金がかかることで、あえて滞在時間の制限をもうけます。時間がなくて読めなかったものは縁のなかった情報として切り捨てる。そうやってダラダラ読みを防いでいます。



写真提供：徳島市教育委員会

以上、私なりの3つの活用法をお伝えしました。

他にも、

- ・オンラインのデータベース検索ができるので、ご自身が進める事業の根拠を集めることができます。こうしたエビデンスは各種補助金申請の際には説得力のある資料として用いることができます。
- ・社会人席を利用し集中して調べ物ができます。Wi-Fi完備、コンセントもありますのでパソコン作業も可能です。
- ・目が離せない小さなお子さんがいらっしゃる場合は、子育て安心ステーションに預けてゆっくと本をえらぶことができます。

子育て安心ステーション託児サービス

対象は徳島市民の生後6か月から3歳未満の乳幼児。

開館日（火曜休館）の午前10時から正午、午後1時半から午後5時のうち2時間まで。

料金は、無料。ただし、保険料の一部として1回につき100円負担、事前登録が必要。

お問い合わせは子育て安心ステーションへ

（電話：088-654-4460）

いかがでしたか。きっとそれぞれ皆さんの目的に合った活用法が見つかるはずです。

一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

はこらいふ図書館（徳島市立図書館）

○所在地

〒770-0834 徳島市元町1丁目24番地 アミコビル内
 （本館）電話：088-654-4421
 （移動図書館）電話：088-602-8833
 （FAX）088-654-4423

○開館時間

午前9時から午後9時

○休館日（原則）

毎月第1火曜日（祝日の場合、第2火曜日）
 1月1日
 長期図書整理期間（毎年10日間以内）

○返却ポスト

アミコビル1階
 JR徳島駅構内
 徳島市役所東側出入口前

徳島県よろず支援拠点 × 徳島市立図書館 共催イベント

- 「徳島県よろず支援コーディネーターが選びました！
 創業者さんへおすすめする本」
 展示コーナー開設中（3月中旬まで）
- 「家を職場に決めました！
 ～スモールスタート・スモールステップアップ」
 日時：3月4日（土）14：00～16：00
 場所：徳島市立図書館6階会議室
 定員：10名（要申し込み）

よろず支援拠点の連絡先は以下のとおりです。

徳島県よろず支援拠点

徳島県徳島市南末広町5番8-8
 徳島経済産業会館2階

電話088-676-4625

HP <https://yoro-zu-tokushima.go.jp/>

受付時間

【平日】9：00～17：45

【休日相談会】

- 第2・第4日曜日 10：00～17：00 徳島駅前ポッポ街
- 第1・第3土曜日 10：15～17：00 アミコビル9F

（最新情報を確認して下さい）



新型コロナウイルスに関する経営相談窓口を設置しております。
 相談希望の方は上記、徳島県よろず支援拠点にご連絡ください。